

# 株主メモ

- 定時株主総会 6月中
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
- 公告方法 電子公告によります。但し、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、東京都において発行される日本経済新聞に掲載して行います。  
<http://www.suzuki.co.jp/ir/index.html>
- 証券コード 7269
- 株主名簿管理人 東京都港区芝3丁目33番1号 (〒105-8574)  
中央三井信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 (お問合せ先) 名古屋市中区栄3丁目15番33号 (〒460-8685)  
中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 証券代行部  
0120-78-2031 (フリーダイヤルオペレーター対応)
- 同取次所 中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店  
日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

## 株式に関する各種お手続きについて

配当金振込指定(銀行口座・ゆうちょ銀行口座)、単元未満株式の買増・買取請求、住所変更及び名義書換請求に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行株式会社のフリーダイヤル又はホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)
- ホームページ [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

第 142 期

# 中間報告書

2007年4月1日から2007年9月30日まで



写真は、GSR400 ABS



写真は、セルボ

 **SUZUKI**

**スズキ株式会社**

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、第142期中間決算にあたり、当中間期の業績についてご報告申し上げます。

当中間期の当社グループを取り巻く経営環境は、国内においては、原材料価格高騰等の懸念材料はありましたが、企業収益の改善を背景に設備投資は増加し、雇用情勢も改善する中で個人消費も持ち直すなど、景気は緩やかに回復を続けてきました。海外においては、米国経済の停滞懸念など不透明感がみられるものの、アジアの景気拡大、欧州の景気回復など、世界全体の経済は概ね順調に推移しました。

このような状況下、当中間期は、海外における四輪車の好調な販売などにより、連結売上高は1兆7,287億9千2百万円(前年同期比116.6%)、連結利益の面では、減価償却費・研究開発費・諸経費の増などを、売上増加や原価低減、為替差益などで吸収し、営業利益は787億4千8百万円(前年同期比116.1%)、経常利益は851億9千3百万円(前年同期比119.2%)、中間純利益は460億7千万円(前年同期比116.8%)となりました。

一方、当社単独の売上高は9,889億9千6百万円(前年同期比110.0%)となり、利益面では、研究開発費・諸経費の増などを、売上増加や原価低減、為替差益などにより吸収し、営業利益は336億4千8百万円(前年同期比122.0%)、経常利益は337億2千9百万円(前年同期比107.7%)、中間純利益は226億6千2百万円(前年同期比107.5%)となりました。

なお、当初の業績予想において、年間配当金は、1株につき普通配当14円(うち中間配当金7円)とさせていただきますが、中間期業績が当初の業績予想から改善したことを踏まえ、中間配当金につきましては、前回予想より1円増配し、8円とさせていただきます。

また、期末配当予想につきましても、前回予想より1株につき1円増配の8円(前期の期末配当金と同額)とすることで、年間配当金を1株につき16円とさせていただきます。予定であります。

当社グループを取り巻く経営環境は、為替変動など極めて不透明であり、また、企業間競争は一段と激化し、ますます厳しい状況にあります。

このような厳しい環境に対処するため、当社グループは、基本方針として“生き残るために、我流をすてて、基本に忠実に行動しよう”を掲げ、あらゆる分野での見直しを行い、経営体質の強化に努めてまいります。

二輪車におきましては、国内では、原付車や大型二輪車の拡販に努め、また、欧州・北米市場では、レースで培った「スポーティ、若々しさ、ユニークさ」といったブランドイメージを成長させられる商品を投入し、収益性の高い二輪車事業を構築してまいります。

また、アジア地域の小型二輪車事業が一昨年来、低迷していますが、市場ニーズにあった商品の投入、販売力の強化、品質・生産性の向上などを推進し、小型二輪車事業の建て直しを図ってまいります。

四輪車におきましては、国内・海外ともに市場に密着した商品づくりと営業活動を進めてまいります。国内では、営業マンの増員・教育など販売力を強化し、また、「スズキ アリーナ店」の店づくりを進め、販売増に結びつけてまいります。一方、海外においては、スズキブランドイメージの向上に努め、販売力の強化を図るとともに、部品の現地調達、コストダウン活動や一層の品質・生産性向上などを推進し、海外拠点のさらなる強化を図ってまいります。

また、海外の旺盛な需要と慢性的な生産能力不足に対処するため、相良工場敷地内に年産26万台規模の小型車専用工場を建設することとしました。海外工場につきましても、マジェールスズキ社、マルチ スズキ インディア社、バック スズキ モーター社など生産能力の増強を図ってまいります。ロシアにつきましても、新工場建設の準備を進めてまいります。

さらに、世界4極市場にマッチした商品を効率的にスピードを上げて開発し、タイミングよく商品化していくよう努めてまいります。また、地球環境保護のために、排出ガス低減、燃費向上、省資源化、リサイクル化など環境に配慮した商品開発を推進するとともに、ディーゼルエンジンについてはファイアット社、ハイブリッド車・燃料電池自動車等の開発は、ゼネラル モーターズ社など、各社との提携による効果を最大限活用し取り組んでまいります。

なお、当社とゼネラル モーターズ社は1981年8月以来、建設的な提携関係を継続しており、今後とも、先端技術の開発協力、カナダでの合弁工場CAMIプロジェクト、パワートレイン開発協力、OEM製品の相互供給、グローバル共同購買など具体的なプロジェクトを積極的に推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2007年11月



代表取締役会長 (CEO)

鈴木 修

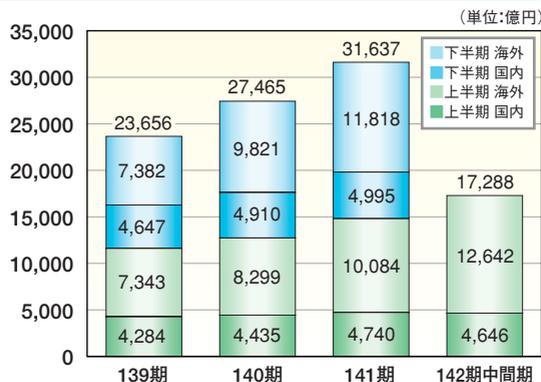


代表取締役社長 (COO)

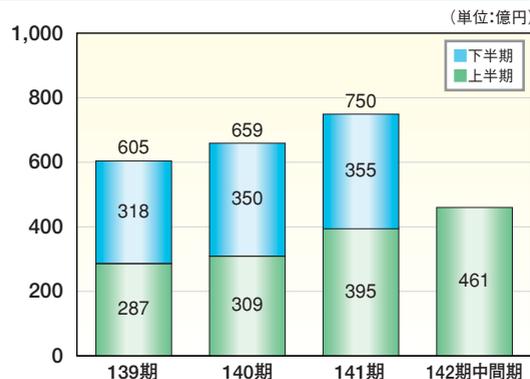
津田 紘

# 連結業績の推移

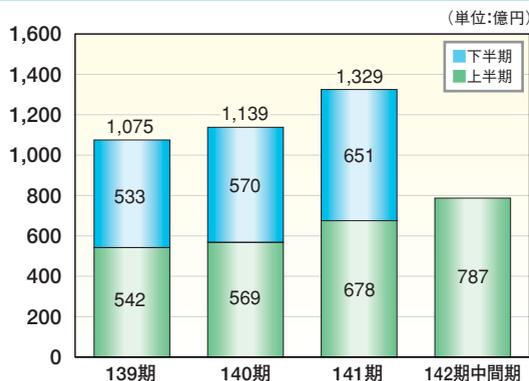
## 連結売上高の推移



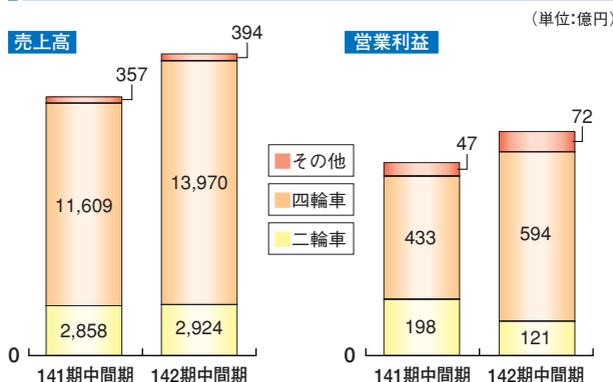
## 連結当期純利益の推移



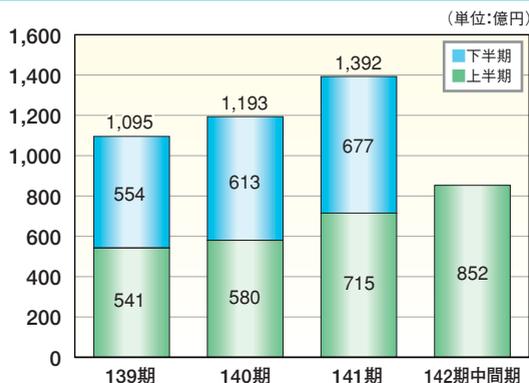
## 連結営業利益の推移



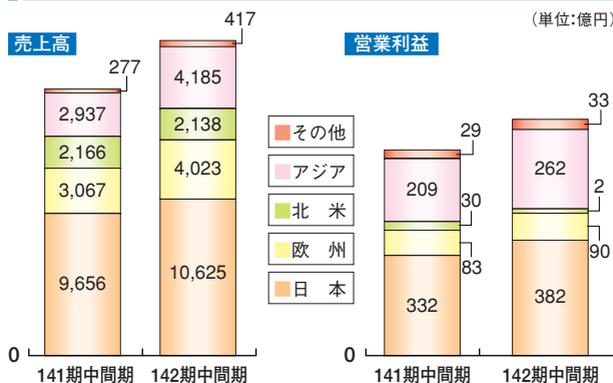
## 事業別セグメント



## 連結経常利益の推移



## 所在地別セグメント



## 連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当 中 間 期 (2007年9月30日現在)		前 期 (2007年3月31日現在)	
	<b>資 産 の 部</b>			
流 動 資 産	1,430,461		1,435,405	
現金及び預金	365,791		355,448	
受取手形及び売掛金	306,036		326,606	
有価証券	140,751		116,424	
たな卸資産	398,725		401,110	
繰延税金資産	123,677		119,662	
その他引当金	99,999		120,515	
	△ 4,521		△ 4,361	
固 定 資 産	922,858		886,035	
有形固定資産	608,523		588,050	
建物及び構築物	118,755		117,639	
機械装置及び運搬具	234,439		241,907	
工具器具備品	27,084		37,556	
土地	165,436		160,235	
建設仮勘定	62,806		30,711	
無形固定資産	4,013		4,251	
投資その他の資産	310,321		293,734	
投資有価証券	173,597		177,227	
長期貸付金	9,797		6,000	
繰延税金資産	91,723		80,011	
その他引当金	36,348		31,472	
	△ 44		△ 50	
株式引当金	△ 1,100		△ 927	
資 産 合 計	2,353,320		2,321,441	
<b>負 債 の 部</b>				
流 動 負 債	1,084,580		1,133,409	
短期借入金	558,984		571,296	
一年以内償還社債	131,132		167,236	
未払法人税等	1,172		1,088	
未払費用	37,343		37,798	
製品保証引当金	164,020		164,651	
その他引当金	54,227		50,113	
	137,699		141,224	
固 定 負 債	336,670		332,058	
転換社債	29,831		29,921	
株予約権付社債	149,975		150,000	
長期借入金	68,552		58,387	
退職給付引当金	50,966		52,080	
製造物賠償責任引当金	9,415		9,616	
リース引当金	1,124		1,093	
繰延税金負債	6,402		8,335	
その他	20,402		22,624	
負 債 合 計	1,421,250		1,465,468	
<b>純 資 産 の 部</b>				
株 主 資 本	725,417		681,504	
資本金	120,210		120,210	
資本剰余金	138,187		138,199	
利益剰余金	686,781		642,969	
自己株式	△ 219,761		△ 219,875	
評価・換算差額等	74,168		60,020	
その他有価証券評価差額金	28,959		35,251	
繰延ヘッジ損益	191		△ 149	
為替換算調整勘定	45,016		24,917	
少数株主持分	132,483		114,448	
純 資 産 合 計	932,069		855,973	
負債及び純資産合計	2,353,320		2,321,441	

## 連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当 中 間 期 (2007年4月1日から 2007年9月30日まで)		前 年 中 間 期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	
	<b>売 上 高</b>			
売上高	1,728,792		1,482,372	
売上原価	1,296,327		1,104,098	
売上総利益	432,464		378,273	
販売費及び一般管理費	353,716		310,440	
営業利益	78,748		67,833	
営業外収益	21,635		14,728	
受取利息及び受取配当金	10,180		6,985	
持分法による投資利益	2,848		2,564	
その他の営業外収益	8,607		5,178	
営業外費用	15,190		11,082	
支払利息	5,025		2,711	
その他の営業外費用	10,164		8,370	
経常利益	85,193		71,479	
特別利益	827		288	
投資有価証券売却益	513		50	
固定資産売却益	314		237	
特別損失	171		932	
固定資産売却損	171		136	
減損損失	—		796	
税金等調整前中間純利益	85,849		70,835	
法人税、住民税及び事業税	27,382		22,735	
少数株主利益	12,396		8,645	
中間純利益	46,070		39,455	

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当 中 間 期 (2007年4月1日から 2007年9月30日まで)		前 年 中 間 期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	
	<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
営業活動によるキャッシュ・フロー	141,541		150,294	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 119,927		△ 146,361	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 36,037		122,616	
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,224		△ 2,495	
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,198		124,053	
現金及び現金同等物の期首残高	444,335		216,623	
連結子会社の会計期間変更に伴う 現金及び現金同等物の期首残高減少額	△ 978		—	
現金及び現金同等物の中間期末残高	441,158		340,676	

# 連結株主資本等変動計算書

(2007年4月1日から2007年9月30日まで)

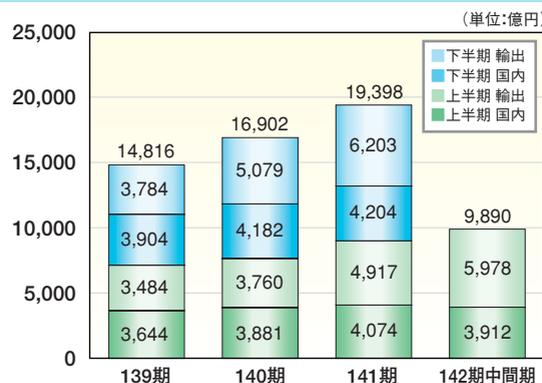
(単位:百万円未満切捨て)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前 期 末 残 高	120,210	138,199	642,969	△ 219,875	681,504
当 中 間 期 変 動 額					
剰余金の配当			△ 3,607		△ 3,607
中間純利益			46,070		46,070
自己株式の取得				△ 14	△ 14
自己株式の処分		△ 12		128	115
連結子会社の会計 期間変更による 利益剰余金の増加額			1,349		1,349
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△ 12	43,812	113	43,913
当 中 間 期 末 残 高	120,210	138,187	686,781	△ 219,761	725,417

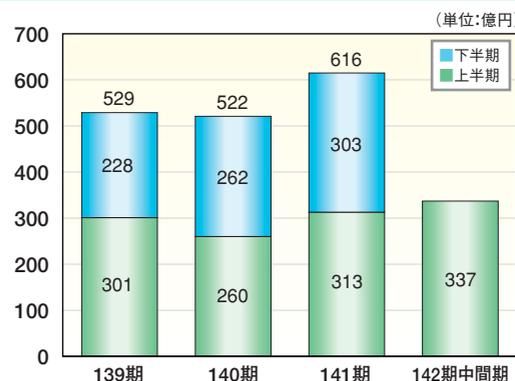
	評 価 ・ 換 算 差 額 等				少数株主 持 分	純資産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
前 期 末 残 高	35,251	△ 149	24,917	60,020	114,448	855,973
当 中 間 期 変 動 額						
剰余金の配当						△ 3,607
中間純利益						46,070
自己株式の取得						△ 14
自己株式の処分						115
連結子会社の会計 期間変更による 利益剰余金の増加額						1,349
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	△ 6,292	340	20,098	14,147	18,035	32,182
当中間期変動額合計	△ 6,292	340	20,098	14,147	18,035	76,096
当 中 間 期 末 残 高	28,959	191	45,016	74,168	132,483	932,069

# 単独業績の推移

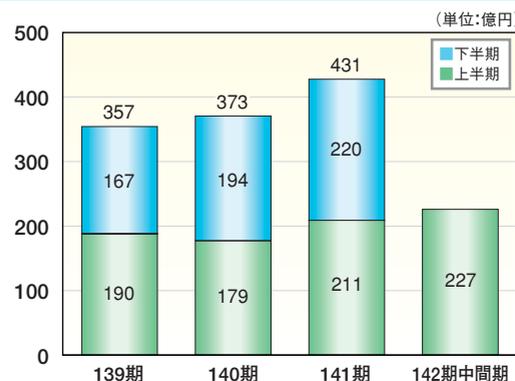
## 売上高の推移



## 経常利益の推移



## 当期純利益の推移



## 貸借対照表(単独)の要旨

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	当 中 間 期 (2007年9月30日現在)		前 期 (2007年3月31日現在)	
	<b>資 産 の 部</b>			
流 動 資 産	736,893	758,005		
現金及び預金	266,965	231,775		
売掛金	164,749	192,116		
たな卸資産	106,234	109,117		
その他	198,943	224,995		
固 定 資 産	638,340	623,884		
有形固定資産	214,189	215,108		
建物及び構築物	60,200	60,221		
機械装置及び運搬具	50,949	51,257		
土地	79,038	77,327		
その他	24,000	26,301		
無形固定資産	48	51		
投資その他の資産	424,102	408,725		
投資有価証券	317,751	306,821		
その他	106,351	101,903		
資 産 合 計	1,375,234	1,381,889		
<b>負 債 の 部</b>				
流 動 負 債	709,141	727,586		
買掛金	475,872	481,258		
その他	233,269	246,328		
固 定 負 債	223,269	224,572		
転換社債	29,831	29,921		
新株予約権	149,975	150,000		
その他	43,463	44,651		
負 債 合 計	932,411	952,158		
<b>純 資 産 の 部</b>				
株 主 資 本	415,133	395,976		
資本	120,210	120,210		
資本剰余金	138,187	138,199		
利益剰余金	376,469	357,414		
自己株式	△ 219,733	△ 219,848		
評価・換算差額等	27,689	33,754		
純 資 産 合 計	442,822	429,730		
負債及び純資産合計	1,375,234	1,381,889		

## 株主資本等変動計算書(単独)の要旨

(2007年4月1日から2007年9月30日まで)

(単位:百万円未満切捨て)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前 期 末 残 高	120,210	138,199	357,414	△ 219,848	395,976
当 中 間 期 変 動 額					
剰余金の配当			△ 3,607		△ 3,607
中間純利益			22,662		22,662
自己株式の取得				△ 13	△ 13
自己株式の処分		△ 12		128	115
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当 中 間 期 変 動 額 合 計	—	△ 12	19,054	114	19,156
当 中 間 期 末 残 高	120,210	138,187	376,469	△ 219,733	415,133

	評価・換算差額等	純資産合計
前 期 末 残 高	33,754	429,730
当 中 間 期 変 動 額		
剰余金の配当		△ 3,607
中間純利益		22,662
自己株式の取得		△ 13
自己株式の処分		115
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 6,064	△ 6,064
当 中 間 期 変 動 額 合 計	△ 6,064	13,091
当 中 間 期 末 残 高	27,689	442,822

## 損益計算書(単独)の要旨

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	当 中 間 期 (2007年4月1日から 2007年9月30日まで)		前 年 中 間 期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	
	売 上 高	988,996	899,105	
売上原価	774,835	714,893		
売上総利益	214,160	184,211		
販売費及び一般管理費	180,512	156,627		
営業利益	33,648	27,584		
営業外収益	9,740	7,537		
営業外費用	9,659	3,799		
経常利益	33,729	31,321		
特別利益	512	43		
特別損失	1	797		
税引前中間純利益	34,240	30,568		
法人税、住民税及び事業税	20,200	13,800		
法人税等調整額	△ 8,622	△ 4,312		
中 間 純 利 益	22,662	21,081		

# 商品紹介



SX4セダン



SX4



スワフトスポーツ



スワフト



シボレーMW



ソリオ



シボレークルーズ



エスクード



ランディ



ジムニーシエラ



セルボ



ワゴンR スティングレー



MRワゴン Wit



アルトラバン



エプライワゴン



ジムニー



ワゴンR



MRワゴン



アルト



Kei



キャリイ

## 商品紹介



アドレスV125G



レッツ4バスケット



DR-Z400SM



スカイウェイブ250タイプM



スカイウェイブ650LX



バンディット1250S ABS



GSX-R750 (輸出モデル)



KINGQUAD 750AXi 4x4 (輸出モデル)



鉄鋼系ハウス「モダム」



セニアカー「タウンカート」



船外機「DF300」



パッケージボート「アグレッサー」



超音波卓上洗浄器「SUC-900A」



超音波カッター「SUW-30CD」

## 株 式 (2007年9月30日現在)

### ●株式の総数

発行可能株式総数 1,500,000,000株

発行済株式の総数 542,647,091株

●単元株式数 100株

●株主数 33,686名

●大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	37,399,200	8.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	21,344,800	4.7
東京海上日動火災保険株式会社	20,961,766	4.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	17,787,858	3.9
コントロラダゼネラルモーターズエスエードシーヴィ	16,300,000	3.6
株式会社静岡銀行	14,500,723	3.2
株式会社りそな銀行	13,000,000	2.9
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	10,496,616	2.3
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン	10,005,916	2.2
株式会社損害保険ジャパン	9,500,000	2.1

(注) 1.当社は、自己株式91,650,516株を保有しております。  
2.出資比率は、当社保有の自己株式を除いて算出しております。

## 会社の概要 (2007年9月30日現在)

- 社名 スズキ株式会社
- 英文社名 SUZUKI MOTOR CORPORATION
- 本社 静岡県浜松市南区高塚町300番地
- 設立 1920年3月
- 資本金 120,210,286,291円
- 決算期 3月31日
- 従業員数 (就業人員数) 連結 49,731名  
単独 13,127名

### ●役員氏名

- ※取締役会長 鈴木 修 専務役員 水口 忠一
- ※取締役社長 津田 紘 専務役員 小林 恒雄
- 取締役専務役員 中山 隆志 専務役員 本田 治
- 取締役専務役員 中西 眞三 常務役員 伊延 禎之
- 取締役専務役員 坂本 昭博 常務役員 小杉 昭夫
- 取締役専務役員 廣澤 孝夫 常務役員 濱田 茂明
- 取締役専務役員 鈴木 和夫 常務役員 渥美 正紀
- 取締役専務役員 繁本 武雄 常務役員 竹内 愼一
- 取締役専務役員 小野 浩孝 常務役員 相澤 直樹
- 取締役専務役員 田村 実 常務役員 鈴山 隆司
- 取締役専務役員 望月 英二 常務役員 松永 和己
- 取締役専務役員 鈴木 俊宏 常務役員 井口 寛則
- 取締役専務役員 國清 巧 常務役員 彌吉 正文
- 取締役専務役員 杉本 豊和 常務役員 青山市 三
- 常務役員 蓮池 利昭
- 常勤監査役 神村 保 常務役員 松村 一
- 常勤監査役 堀内 伸恭 常務役員 次廣 章
- 常勤監査役 久米 克彦
- 監査役 石塚 伸
- 監査役 小杉 和弘

(注) 1. ※印は、当社代表取締役であります。  
2. 監査役のうち、堀内伸恭、久米克彦、石塚 伸の3氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## お知らせ

### ●株券の電子化について

2009年1月をめぐりに株券が「電子化」される予定です。株券電子化実施後は、株券は無効となり、株主様の権利は電子的に管理されます。

※詳細につきましては、同封のパンフレットをご覧ください。

### 株券についてのご確認

株券をお手元（ご自宅・貸金庫等）にお持ちの場合は、株券がご本人名義になっているか、必ずご確認ください。ご本人以外の名義のままですと、株主様としての権利を失う可能性がありますので、名義書換の手続きを早急にお済ませください。

名義書換につきましては、お取引のある証券会社、または当社株主名簿管理人の中央三井信託銀行株式会社（フリーダイヤル 0120-78-2031）までお問い合わせください。

### 売買についてのご連絡

証券会社を通じて、「証券保管振替機構（ほふり）」に株券をお預けの場合には、株券電子化にあたり特段の手続きを行うことなく、今までと同様に自由な売却が可能です。株券をお手元（ご自宅・貸金庫等）にお持ちの場合は、お早めに証券会社に口座をご開設され、株券を預け入れられることをおすすめいたします。

### ●単元未満株式の買増・買取請求について

当社では、1単元（100株）に満たない株式（単元未満株式）をお持ちの株主様のご便宜を図るため、「単元未満株式買増・買取請求制度」を導入しております。

本制度につきましてはの詳細および請求書を同封してございますので、ご検討の上、是非この機会にご利用いただきたくお願い申し上げます。

なお、株券保管振替制度をご利用の場合には、本請求は同封の請求書ではなく、お取引のある証券会社を通じて行っていただくことになります。お手数ですが、お取引のある証券会社に直接お問い合わせください。

### ●配当金のお受取りについて

配当金のお受取りにつきましては、次のいずれかの方法をご利用いただけます。

- ① 銀行口座への口座振込
- ② ゆうちょ銀行口座への口座振込
- ③ 配当金領収証によるゆうちょ銀行本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）での現金受取

現在、配当金領収証をご利用の株主様へは、より安全・確実な①銀行口座への口座振込または②ゆうちょ銀行口座への口座振込をおすすめいたします。

口座振込をご希望の場合には、当社株主名簿管理人の中央三井信託銀行株式会社（フリーダイヤル 0120-78-2031）までお問い合わせください。

### ●株主優待制度について

当社では、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社製品の一層のご愛用を願ひまして、株主優待を以下のとおり実施しております。

#### 対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された1単元（100株）以上を保有の株主様

#### 優待内容

当社の欧州生産拠点マジヤール スズキ社の所在国ハンガリーの産品である「ハンガリーアカシアはちみつ」と天然のミネラルを豊富にバランスよく含んだドイツ原産の「岩塩」の詰め合わせ